

新タワー建設に伴う交通渋滞の 対策や東武鉄道の地元貢献策を



日本共産党
高柳 東彦

問 日本共産党区議団が実施した区民アンケートで、新タワー建設に伴う環境問題など、多くの不安があることが浮きぼりになった。第一に交通渋滞問題である。一定の対策が提起されたが、これだけで渋滞を解消できるのか疑問である。わが党が開いたシンポジウムでは、車両の正確な予測や交通システムの整備の検討などの意見が出された。また、押上2号踏切の早急な解消が不可欠である。区は連続立体化事業の枠組みなどを検討しているが、本来であれば新タワーの関連事業として東武鉄道が主体となつて行うべきである。東武鉄道の社会的責任をどう考えているか。また、地元貢献や利益還元を強く迫っていく姿勢が必要だ。第二に区内企業の参入や周辺商店への影響である。区内業者のために一定のスペースを確保させるなど、参入できる仕組みづくりに取り組みべきである。大型商業施設を規制し、地元商店になるべく影響を与えないように差別化を図り、共存共栄を追及するのが当然である。第三にタワー街区内の施設の問題である。超高層建築物の防災上の対応策など、どのような検討をしているのか。

答 交通対策は警視庁と協議を進め、駅前広場から直接街区駐車場に出入庫を可能とするなど、開業までに当初の対策どおり実施する。押上2号踏

切の解消については、学識経験者・国・区・東武鉄道で構成する「検討委員会」で鉄道高架化の早期実現に向け検討を行っている。この踏切解消を東武鉄道が主体となつて鉄道事業で解決することは極めて困難であり、道路事業として解消を図ることとしている。東武鉄道からは早期事業化に向けてできる限り協力したい旨の意向が示されているので、引き続きその実現に向けて働きかけたい。東京スカイツリー街区内の商業施設に地元業者のためだけのスペースを設けることは、極めて困難である。(仮称)観光プラザにおいて、ものづくりの情報発信や区内産品の展示・即売を通じ区内事業者の支援をしたい。また、観光客の誘客も含め地元商店が魅力あふれる店づくりを行うように支援する。施設の安全性については、現時点での計画は防災上も十分配慮されたものと考えているが、開業後のソフト対応等を含めて事業者と協議したい。



●特養ホーム増設や国保料値下げなど、区民アンケートに寄せられた切実な区民要求の実現を

問 区民アンケートでは「特養ホームの増設」「国保料の値下げ」の要望が多かった。特別養護老人ホームは、ケアハウスなども合わせて一層の増設が必要であるが、今後の整備計画等をどう考えているのか。

区は今年も国民健康保険料を値上げした。来年度の値下げに向け、今から行動を。2008・2009年度とも一般減免の実績はゼロであった。札幌市等各地で独自の減免規定が設けられている。本区も減免規定を設ける。23区共通の減免規定の改善を区長会に提起するよう求める。

答 特別養護老人ホームの整備は、現在、旧立花小学校跡地への建設を進めている。また、民間の社会福祉法人から東墨田三丁目での施設建設の申出があり、同法人が東京都との補助協議を進めることを承認した。さらに、地域密着型サービス施設の整備促進について、事前協議の受付を行っている。国民健康保険料の減免については、区単独での条例改正は23区統一保険料方式を導入していることから困難であり、特別区の共通基準の改正についても23区の合意が必要である。

●大学誘致は地元合意を大前提に

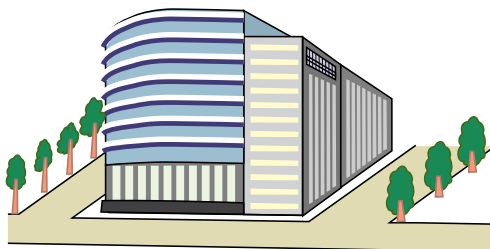
問 旧西吾婦小学校・旧曳舟中学校跡地への大学誘致については、十分な検討もなく進められてきた。「そもそも墨田区に大学が必要なのか」など、根本的な議論や検討が必要である。また、どのような大学を誘

致するどのようなメリット・デメリットがあるのかを明らかにし、区民の声を聞いた上で、大学の選定方法を検討すべきと考える。さらに、陸上競技場から大学誘致への変更について地元合意が得られていない。大学誘致は地元合意を大前提に進めるよう強く求める。

答 当該学校跡地の活用については、平成20年に「学校跡地の利用に関する実施計画」を策定し、運動広場整備を変更して大学等の教育機関を誘致することとした。公募に当たっては、大学の学部などは限定せず、幅広い学校法人から多種多様な大学整備計画の提案を受けることにより、地域に望まれる大学を選定していきたい。

地元へは、今後、大学誘致の効果や課題等を示し、地域の皆様に開かれた大学、地域との協

働を進められる大学が誘致できるように地元合意を図っていく。



問 鳩山首相の辞任と菅新政権を区長はどう受け止め、今後どう対応するのか。

答 政治改革の基本方針を明確にし、地域主権の実現に取り組むことを期待する。

請願・陳情

■請願・陳情とは
請願とは憲法に保障された「請願権」の趣旨に従い、皆さんの意思を政治に反映させるためのもので、議員の紹介が必要で、一方、陳情は議員の紹介を必要としない点で請願とは異なりますが、本区議会では、一定の基準のもと、請願と同様に取り扱いしています。

■提出時期
請願・陳情ともに常時受け付けていますが、各定例会(2月、6月、9月、11月)の最初の本会議の3日前(閉庁日は除きます)までに受理したもののについては、その定例会で、それ以降に受理したものについては、次の定例会で取り扱います。

■請願・陳情の取扱い
請願・陳情は、所管の常任委員会又は議会運営委員会等に審査が付託されます。採択した請願・陳情は、区長等の執行機関への送付、国会や関係行政庁などに意見書を提出することにより、請願・陳情の趣旨の実現を図ります。

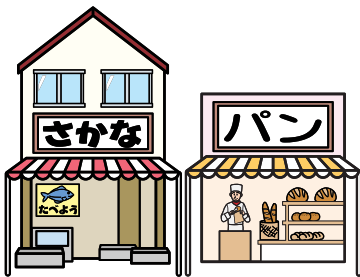
その他、詳細については、区議会事務局までお問い合わせください。

区議会事務局議事調査担当
(公)5608-6352

産業都市委員会のもよう

【6月24日】

【議案】墨田区商店街活性化に関する条例…商店街における区民の需要に応じた事業活動を促進することにより、商店街の活性化を図るため、商店会、商店街連合会等の責務等、必要な事項について定めるもの―可決すべきものと決定した。



【報告】ファッションセンター事業の推進について―国際ファッションセンター(株)の平成21年度事業報告並びに平成21年度産業支援事業報告及び平成22年度産業支援事業計画について報告があった。また、(財)ファッション産業人材育成機構の平成21年度事業報告及び平成22年度事業計画について報告があった。



両国観光案内所

【報告】中小企業金融円滑化法に関する対応について―現下の長引く不況を踏まえ、資金繰りに影響を受けている区内中小企業に対して、「中小企業金融円滑化法」の趣旨に沿った対応を、法の施行日に遡って行うことについて報告があった。

【報告】すみだ地域ブランド戦略におけるすみだブランド認証について―すみだブランド認証の目的、概要、認証基準、スケジュール、認証品に表示することのできるマーク等について報告があった。



【報告】墨田区公園マスタープラン(改定)の素案概要について―墨田区公園マスタープラン(改定)の素案概要について報告があった。

【報告】江東内部河川整備工事に伴う京成橋際公衆便所の供用停止について―東京都が施工する北十間川河川整備工事に伴う京成橋際公衆便所の撤去及び仮設公衆便所の設置について報告があった。

一般質問

6月15日の本会議では、1人の議員が一般質問を行いました。

東京スカイツリーを核とする街づくりについて問う

新しい風 田中 哲

問

東京スカイツリーの周辺には多くの観光客が訪れている。現在、仮設トイレの設置などの臨時の対応が図られているが、江戸をイメージする粋な公衆トイレの整備を早急に求める。北十間川南側の通りを中核とした商店街の振興策を図るべき。おしなりくんをすみだ全体のキャラクターとして、押上・業平橋地区活性化協議会の同意の上で、すみだのシンボルとして育てていくべき。大横川親水公園管理棟をプレ観光プラザとして、すみだの歴史や文化に加え、すみだブランドのPR等の発信基地とすべき。パリ市との交流について、区長の意向は。

答

京成橋際と東武橋際の公衆トイレのデザインについては、地元の見解やタワー街区との調和を図り、観光客向けのトイレに改修していきたい。魅力ある商店街づくりについて、積極的に支援を行っていききたい。おしなりくんをすみだ全体のキャラクターとすることは、押上・業平橋地区活性化協議会の同意はもちろん、当該地区以外の区民の意向も確認する必要がある。大横川親水公園管理棟でのプレ観光プラザは、大変難しい。パリ市第7区との交流について、行政を含めた交流に発展させるには、まずは民間ベースでの更なる交流が必要ではないか。側面から支援策を講じたい。

問

早期に、いきいきスクールの全校実施を求める。必要度や受入環境の熟度なども踏まえて検討したい。

答

議案が成立するまでの一般的な流れ

議員提出議案

区長提出議案

本会議

提出者（提案理由）の説明

質疑

委員会に審査を付託

委員会

提出者（提案理由）の説明

議案審査（質疑等）

表決

本会議

委員会審査報告

討論

表決

可決・修正可決・否決

※議案によって、委員会付託が省略されたり、討論が行われないことがあります。

用語の解説

【協治（ガバナンス）】

…区民、地域団体、NPO、企業、区など多様な主体が、それぞれ果たすべき責任と役割を自覚しながら、ともに考え、行動することで、地域の課題の解決を図ろうという社会のあり方

【ジョブ・ローテーション】

…職員等を総合的・計画的に育成することを目的とし、経験すべき各職域に定期的に人事異動を行うこと

本会議のもようをインターネットでご覧になれます

本会議のもようをインターネットで配信しています。ぜひ、ご覧ください。

・生中継（本会議当日）

・録画中継（本会議当日から配信までに1週間程度かかります。）

すみだ区議会ホームページアドレス：
<http://www.city.sumida.lg.jp/kugikai/index.html>

本会議場の配置図（議席図）

区議会事務局席

区関係理事者席（各部長）

区議会事務局長席

議長席

演壇

墨田区議会

民主系

無所属

日本共産党墨田区議会

議員6人

公明党7人

墨田区議会

自由民主党13人

（番号は議席番号）

福祉保健委員会のもよう

【6月23日】

陳情 「子ども手当の廃止に関する陳情」…子ども手当を廃止するよう、国及び政府に対し、意見書の提出を求めるもの。起立表決の結果、閉会中の継続審査とすることと決定した。

【報告】

東墨田三丁目における特別養護老人ホーム建設計画について—東墨田三丁目において社会福祉法人が特別養護老人ホームを建設する計画について、その概要の報告があった。

特別委員会を開く

【5月18日】

行政改革等特別委員会

平成21年度墨田区行政改革実施計画の取組成果について及び外部評価の実施（案）について、それぞれ報告があり、質疑応答が行われました。

【5月19日】

都市開発・災害対策特別委員会

鐘ヶ淵周辺地区防災まちづくりの状況について、京成押上線連続立体交差事業の進捗状況等について及び曳舟駅周辺地区（曳舟駅前地区第一種市街地・京成曳舟駅前第二種市街地第一種市街地）再開発事業の進捗状況について、それぞれ報告があり、質疑応答が行われました。

【5月20日】

新タワー建設・観光対策特別委員会

まちづくり交付金について、（仮称）観光プラザで予定する床の状況について及び墨田シティセールの状況について、それぞれ報告があり、質疑応答が行われました。

京成押上線連続立体交差事業 京成曳舟駅完成予想図

※この完成予想図は想定であり、実際とは異なる場合があります。

定例会で議決した議案

分は意見の分かれた議案
(各会派等の賛否は別表参照)

- ◎区長提出議案（19件）
- <予算 1件>
- ・平成22年度墨田区一般会計補正予算
- <条例 9件>
- ・職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
- ・職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例
- ・職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例
- ・墨田区特別区税条例の一部を改正する条例 分
- ・墨田区廃棄物の減量及び処理に関する条例の一部を改正する条例
- ・墨田区立学校設置条例の一部を改正する条例
- ・幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
- ・墨田区立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例
- ・墨田区商店街活性化に関する条例
- <契約 8件>
- ・第一寺島小学校校舎及び屋内運動場耐震補強その他工事請負契約
- ・墨田中学校校舎改築工事請負契約
- ・墨田中学校校舎改築に伴う空調設備工事請負契約
- ・墨田中学校校舎改築に伴う電気設備工事請負契約
- ・錦糸公園野球場整備工事請負契約
- ・錦糸公園再整備工事（その2）請負契約
- ・花園保育園改築工事請負契約
- ・物品の買入れについて
- <その他 1件>
- ・すみだトリフォニーホールの指定管理者の指定について

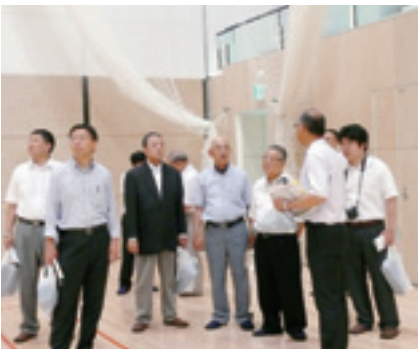
- ◎議員提出議案（2件）
- ・児童虐待の防止に関する意見書
- ・未就職新卒者の支援策実施に関する意見書

【別表】意見の分かれた議案に対する各会派等の賛否の状況

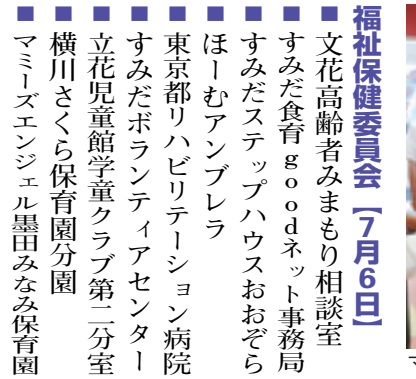
件名	会派名（ ）内は会派所属議員数							議決結果
	自民党	公明党	共産党	新しい風	民主ク	民主党	無所属	
	(13)	(7)	(5)	(1)	(1)	(1)	(1)	
条 例	墨田区特別区税条例の一部を改正する条例							可 決
	○	○	×	○	○	○	○	



東吾嬬小学校



墨田区総合体育館



福祉保健委員会（7月6日）



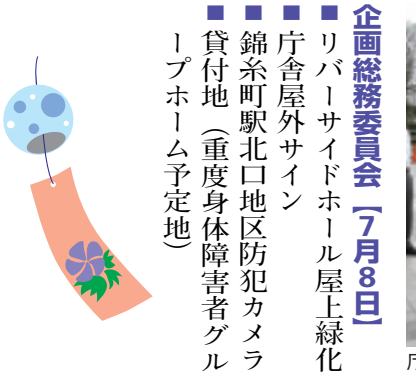
マミーズエンジェル墨田みなみ保育園



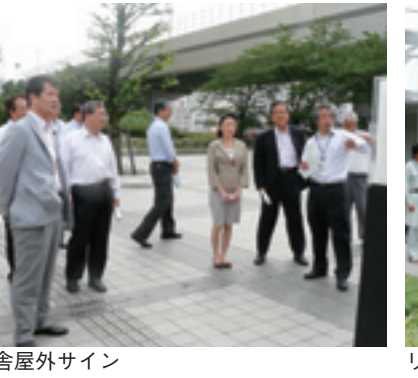
すみだステップハウスおおぞら



産都市委員会（7月7日）



企画総務委員会（7月8日）



リバーサイドホール屋上緑化



錦糸公園

会派等の所属議員

略 称	会 派 名 等	構 成 議 員 名（五十音順）
自 民 党	墨田区議会自由民主党	あそう あきこ、沖山 仁、木内 清、坂下 修、瀧澤良仁、田中邦友、出羽邦夫、中村光雄、西原文隆、林 恒雄、樋口敏郎、福田はるみ、山本 亨
公 明 党	墨田区議会公明党	大越勝広、加納 進、甚野博義、高橋正利、千野美智子、とも宣子、広田充男
共 産 党	日本共産党墨田区議会議員団	片倉 洋、鈴木順子、高柳東彦、西 恭三郎、はらつとむ
新しい風	新しい風	田中 哲
民主ク	民主クラブ	あべきみこ
民 主 党	墨田区議会民主党	青木いさむ
無 所 属	無所属	江木義昭

みなさんの声

陳情の審査結果

今定例会では、陳情5件を所管の委員会で審査し、最終日の本会議で次のとおり決定しました。

継続審査としたもの

【福祉保健委員会付託】

・子ども手当の廃止に関する陳情

【企画総務委員会付託】

・選択的夫婦別姓制度の法制化反対に関する陳情

・永住外国人への地方参政権付与の法制化反対に関する陳情

・人権侵害救済法の制定反対に関する陳情

・旧日本軍「慰安婦」問題の解決に関する陳情

次の定例会は9月に開かれます。

録音版を発行しています

目の不自由な方に区議会の活動をお伝えするため、「区議会だより録音版」を発行しています。ご希望の方は、区議会事務局（△5608-6352）又はすみだ福祉保健センター（△5608-3711）までお問い合わせください。

全国市議会議長会の特別表彰

5月26日開催の全国市議会議長会定期総会において、西恭三郎議員が、今年で在職35年を迎えたことに伴って、永年在職議員として特別表彰を受けました。

表彰された議員の略歴等は次のとおりです。

日本共産党墨田区議会議員団

西 恭三郎

（略歴）区制調査特別委員長、決算特別副委員長などを歴任。現在、都市開発・災害対策特別副委員長。

墨田区功労者表彰（自治功労）、東京都知事表彰（自治功労）、墨田区議会永年在職議員表彰などを受賞。